

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	橋梁補修工事（市道高坂町45号線1号橋梁） 三原市 高坂町許山					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 橋梁補修 1橋 断面修復工 V=0.4m ³							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則 第1節

適用

1 本特記仕様書は、三原市高坂町許山 橋梁補修工事（市道高坂町45号線1号橋梁）に適用する。

2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・ **土木工事共通仕様書（令和4年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**

・ **特記仕様書（共通事項）（令和4年8月）広島県**

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

・ その他関連規格類

第2節 法令及び条例等の遵守

1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』

(2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』

(3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第3節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、 「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

第2章 施工条件

第1節 用地

1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 工事用道路

1 一般道路
使用期間 工事施工期間
使用時間 8時30分～17時
工事中・後の処置 随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第3節 その他

1 工事用機資材の仮置き
場所 受注者が責任をもって確保すること。

2 各補修工の事前調査

受注者は、橋梁洗浄後に補修図をもとに詳細計測を行い、補修内容について発注者と協議を行った後、施工を行うこと。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んである。

2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

数量総括表

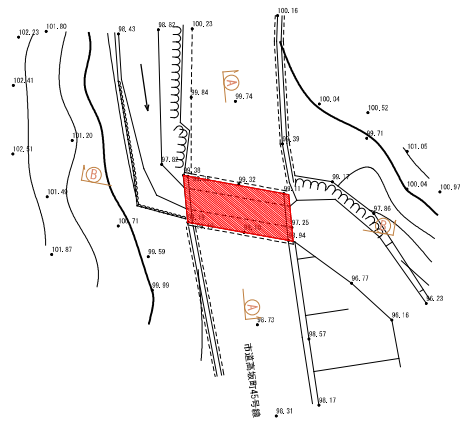
－ 橋梁補修工事（市道高坂町45号線1号橋梁） －

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
橋梁保全工事		式	1	レベル1
橋梁補修工		式	1	レベル2
断面修復工		式	1	レベル3
左官工法	ポリマーセメント 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有】	構造物	1	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート取壊し運搬処理	【無筋構造物】	m3	0.4	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				

図面番号	1 / 2	縮尺	図示
工種	橋梁補修工事 (市道高坂町45号線1号橋梁)		
種別	設計図		
路線名	市道高坂町45号線1号橋梁		
工事箇所	三原市高坂町許山		
三原市			

(管1号線1号橋)



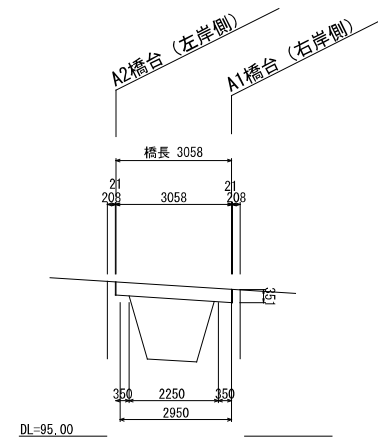
平面図



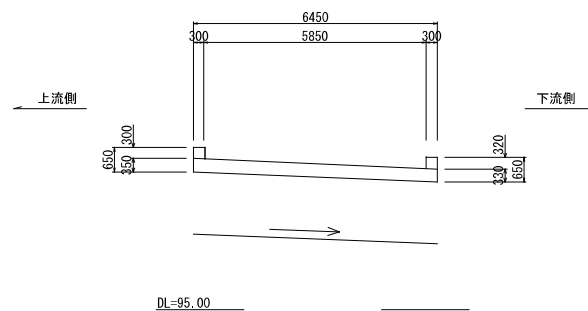
断面図

S=1:100

A-A



B-B

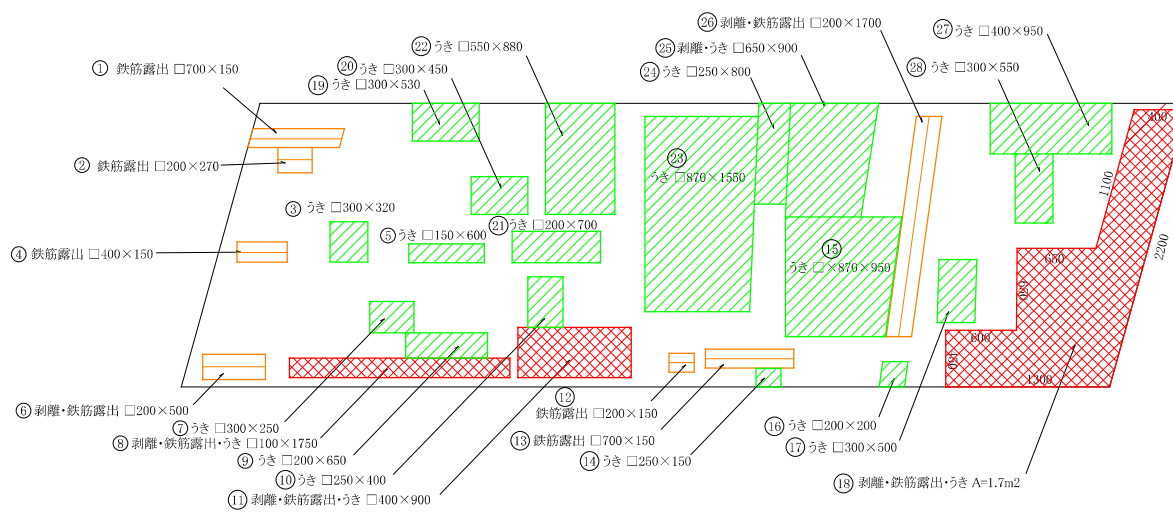


橋梁諸元	
路線名	市道高坂町45号線
橋名	市道高坂町45号線1号橋梁
橋種	RC 中央床版橋
橋長	L=3.06m
幅員	W=6.45m
交差条件	河川

損傷図 S=1:30

下部方向からの図

右岸



左岸

凡例

損傷の種類	表示
剝離・鉄筋露出・うき	
鉄筋露出	
うき	
写真番号	

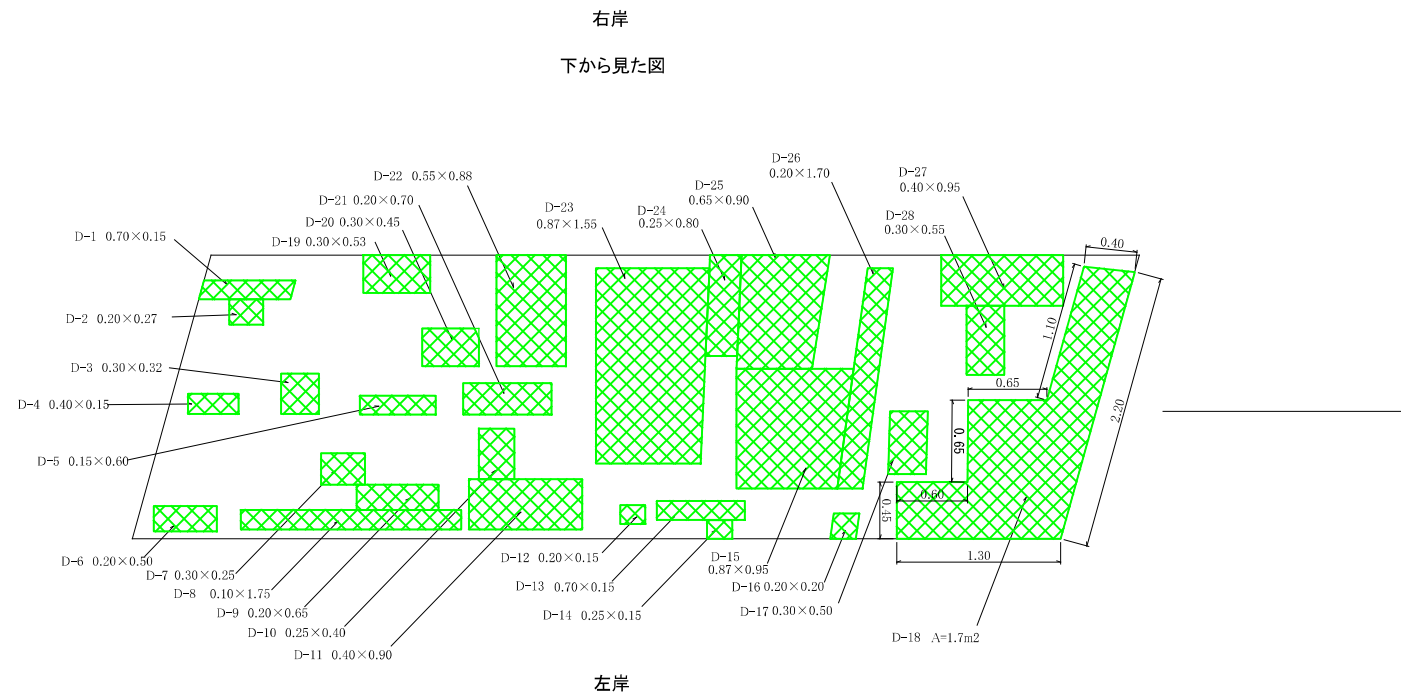
注) 本図面は、テープやコンパックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、観測勾配、積断勾配を考慮していない。

図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	橋梁補修工事 (市道高坂町45号線1号橋梁)		
種別	設計図	番号	
路線名	市道高坂町45号線1号橋梁		
工事箇所	三原市高坂町許山		
三原市			

(管1号線1号橋)

市道高坂町45号線1号橋梁 補修図

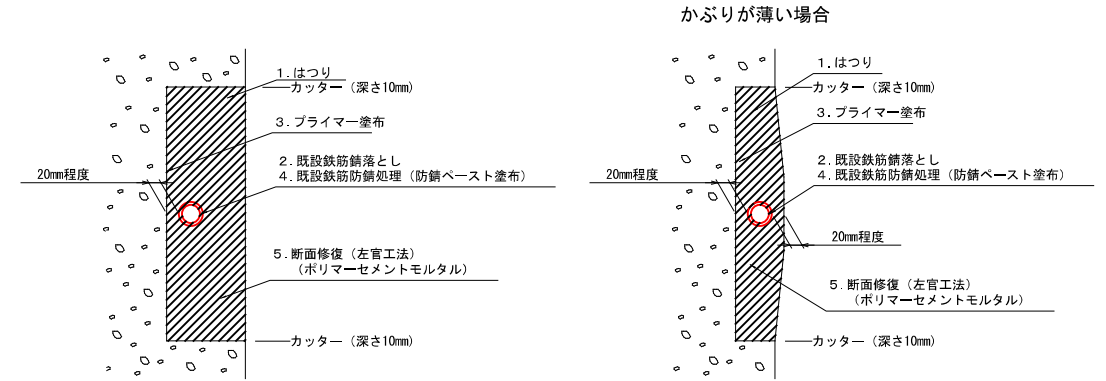
損傷図 S=1:30



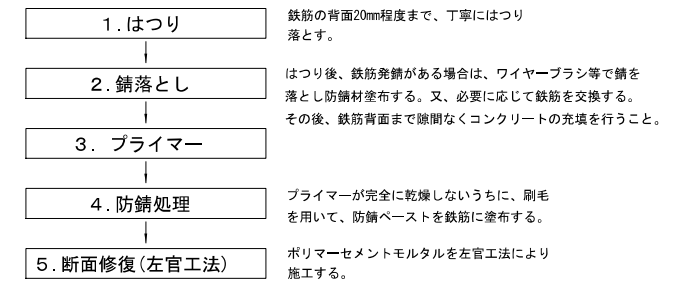
凡例

断面修復工	D-番号	
-------	------	--

断面修復工



断面修復工 フローチャート



注記)

1. 本図面は、調査結果をもとに作成した図面である。
2. 施工時には、天候に十分注意をすること。
3. 補修工事に当り、寸法等は再度現地検測を行って確認すること。
4. はつり断面はフェザーエッジを形成しない様、注意すること。
5. 防錆材は塗り残しがないよう入念に行うこと。
6. はつり面に凹凸がある場合は既設コンクリート面と修復材との間に空隙が残らない様に適切な処置を行うこと。

注) 本図面は、テープやコンパックスを用いて現地調査を行い作成したものである。
本図面は、視察勾配、積算勾配を考慮していない。

参 考 资 料

— 桥梁补修工事（市道高坂町45号线1号桥梁） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 41 橋梁保全工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
橋梁補修工	1	式			Y1G0324 レベル2
断面修復工	1	式			Y1G032405 レベル3
左官工法 ポリマーセメント 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有】	1	式			Y1G03240501 レベル4
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.41m3	1	式			S1020041 00 単第0 -0001 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1G032706 レベル3
コンクリート取壊し運搬処理 【無筋構造物】	0.4	m3			Y1G03270614 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	0.4	m3			SPK22040142 00 単第0 -0002 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート処分費	1	t			F000000002 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事原価					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費計					

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0002 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,010.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

数量計算書

— 橋梁補修工事（市道高坂町45号線1号橋梁） —

§ 2上部工補修数量計算

2.1補修数量計算

1. 断面修復工

(1)浮き・鉄筋露出・剥離・欠損

記号	損傷箇所	縦 (m)	×	横 (m)	×	箇所 (本)	=	面積 (m ²)	カッター延長 (m)	面積 (m ²)	×	深さ (m)	=	体積 (m ³)	備考
D-1	床版	0.70	×	0.15	×	1	=	0.105	1.280	0.105	×	0.05	=	0.0053	(※)
D-2	"	0.20	×	0.27	×	1	=	0.054	0.670	0.054	×	0.05	=	0.0027	
D-3	"	0.30	×	0.32	×	1	=	0.096	1.240	0.096	×	0.05	=	0.0048	
D-4	"	0.40	×	0.15	×	1	=	0.060	1.100	0.060	×	0.05	=	0.0030	
D-5	"	0.15	×	0.60	×	1	=	0.090	1.500	0.090	×	0.05	=	0.0045	
D-6	"	0.20	×	0.50	×	1	=	0.100	1.400	0.100	×	0.05	=	0.0050	
D-7	"	0.30	×	0.25	×	1	=	0.075	1.050	0.075	×	0.05	=	0.0038	
D-8	"	0.10	×	1.75	×	1	=	0.175	3.050	0.175	×	0.05	=	0.0088	
D-9	"	0.20	×	0.65	×	1	=	0.130	1.000	0.130	×	0.05	=	0.0065	
D-10	"	0.25	×	0.40	×	1	=	0.100	1.050	0.100	×	0.05	=	0.0050	
D-11	"	0.40	×	0.90	×	1	=	0.360	2.350	0.360	×	0.05	=	0.0180	
D-12	"	0.20	×	0.15	×	1	=	0.030	0.700	0.030	×	0.05	=	0.0015	
D-13	"	0.70	×	0.15	×	1	=	0.105	1.450	0.105	×	0.05	=	0.0053	
D-14	"	0.25	×	0.15	×	1	=	0.038	0.550	0.038	×	0.05	=	0.0019	
D-15	"	0.87	×	0.95	×	1	=	0.827	3.640	0.827	×	0.05	=	0.0414	
D-16	"	0.20	×	0.20	×	1	=	0.040	0.800	0.040	×	0.05	=	0.0020	
D-17	"	0.30	×	0.50	×	1	=	0.150	1.600	0.150	×	0.05	=	0.0075	
D-18	"	—	×	—	×	1	=	1.700	5.150	1.700	×	0.05	=	0.0850	(※)
D-19	"	0.30	×	0.53	×	1	=	0.159	1.660	0.159	×	0.05	=	0.0080	
D-20	"	0.30	×	0.45	×	1	=	0.135	1.500	0.135	×	0.05	=	0.0068	
D-21	"	0.20	×	0.70	×	1	=	0.140	1.800	0.140	×	0.05	=	0.0070	
D-22	"	0.55	×	0.88	×	1	=	0.484	2.860	0.484	×	0.05	=	0.0242	
D-23	"	0.87	×	1.55	×	1	=	1.349	4.290	1.349	×	0.05	=	0.0675	
D-24	"	0.25	×	0.80	×	1	=	0.200	0.600	0.200	×	0.05	=	0.0100	
D-25	"	0.65	×	0.90	×	1	=	0.585	1.550	0.585	×	0.05	=	0.0293	
D-26	"	0.20	×	1.70	×	1	=	0.340	3.070	0.340	×	0.05	=	0.0170	
D-27	"	0.40	×	0.95	×	1	=	0.380	2.400	0.380	×	0.05	=	0.0190	
D-28	"	0.30	×	0.55	×	1	=	0.165	1.400	0.165	×	0.05	=	0.0083	
	合計							8.172	50.710					0.409	

注) カッター延長=(横+縦) × 2 × 箇所 で求める

(※) 端部断面修復のためカッター延長は端部面を含まず
鉄筋防食処理=面積+カッター延長×深さで求める

■断面修復工 (左官工法)

断面修復 (面積)	=	8.172	m ²
カッター工延長	=	50.71	m
はつり工	=	0.409	m ³
鉄筋防錆処理	=	8.172 + 50.710 × 0.05	= 10.708 m ²
断面修復(体積)	=	0.409	m ³

(2) 断面修復工集計：ポリマーセメントモルタル（左官工法）

	単位	上部工
断面修復工(面積)	m ²	8.172
カッター工延長	m	50.710
はつり工	m ³	0.409
鉄筋防錆処理	m ²	10.708
断面修復工(体積)	m ³	0.409

位置図

S=1/25,000

